

## 【NEWS RELEASE】

2020年11月11日

各 位

株式会社三井住友フィナンシャルグループ

LGBTに関する取組評価「PRIDE指標」で最高評価を受賞

株式会社三井住友フィナンシャルグループ（執行役社長グループ CEO：太田 純）をはじめとする当社グループ（以下、総称して「SMBCグループ」）10社（※）は、2020年11月11日、任意団体 work with Pride による LGBT 等の性的マイノリティ（以下、LGBT）に関する取組評価「PRIDE指標」において、最高評価の「ゴールド」を受賞しました。SMBCグループ各社連名での受賞は、2019年から2年連続となります。

（※）株式会社三井住友フィナンシャルグループ、株式会社三井住友銀行、株式会社SMBC信託銀行、三井住友ファイナンス&リース株式会社、SMBC日興証券株式会社、三井住友カード株式会社、SMBCファイナンスサービス株式会社、SMBCコンシューマーファイナンス株式会社、株式会社日本総合研究所、三井住友DSアセットマネジメント株式会社



SMBCグループでは、ダイバーシティ推進の基本ポリシーとして掲げる「ダイバーシティ&インクルージョンステートメント」において、LGBTを含む多様なバックグラウンドを持つ従業員が互いに尊重し合い、やりがいや成長を感じられる組織であることこそが、SMBCグループの「競争力の源泉」とであると明記し、LGBTの従業員も働きやすい職場づくりに取り組んでいます。

SMBCグループ各社では、当事者からの相談窓口の設置、同性パートナーに対する社内福利厚生制度の適用等の環境整備、LGBTに関する理解促進を目的とした従業員向け研修の実施等を通じ、従業員の啓発や行動変革を進めています。そのようなLGBTに関する継続的な取組が評価され、今回の「ゴールド」受賞につながったと考えています。

また、お客さまへの取組として、2020年2月に株式会社三井住友銀行で住宅ローン連帯債務型借入において同性パートナー向けローンの取扱を開始する等、お客さまへのサービス向上にも取り組んでいます。

これからも、お客さまにより一層価値あるサービスを提供するため、引き続きダイバーシティ&インクルージョンをSMBCグループの「成長戦略そのもの」と位置づけ、すべての従業員が活躍できる職場環境づくりに努めてまいります。

以 上